

2006年6月16日

各 位

株式会社シーケム

独SGLカーボン社とピッチコークス供給で大型長期契約締結

株式会社シーケム（社長：見越和宏）は、このたび世界トップクラスの特特殊炭素製品メーカーであるSGLカーボン社（独）と、ハイグレードピッチコークスの長期供給契約を交わし、本年5月より供給を開始いたしました。この製品は、半導体向け等の特特殊炭素製品原料として使用されるもので、契約期間は最長10年間、ピッチコークスの供給量はトータルで数万トン規模となります。

先般、SGLカーボン社は、世界各地（独、仏、米）の生産拠点における特特殊炭素製品の生産能力増強について発表していますが、シーケムのハイグレードピッチコークスが、この増強をサポートする原料として認められたものです。

シーケムの保有するピッチコークスの高純度化技術と、SGLカーボン社の黒鉛製品化技術が、半導体、太陽光発電、原子力発電といった成長市場において、最適な技術として評価されているものであり、今後シーケムでは、こうした特殊用途向けの開発製造を通じて、世界トップレベルの技術力をさらに強化してまいります。

【両会社概要】

■株式会社シーケム

新日本製鐵グループおよび住友金属工業グループの持つ、豊富なタールソースをベースに、国内最大規模のタール蒸留事業を展開している。なかでも特特殊炭素製品用ピッチコークスでは世界トップのシェア（推定約50%）を誇る。

設立：2004年10月

資本金：300百万円（新日鐵化学株 65% エア・ウォーター株 35%）

本社：東京都千代田区外神田4丁目14番1号

売上高：約330億円（2006年3月期）

事内容業：下記製品の製造・販売

- ・コールタール分留物（ナフタリン類、タールファイン製品等）の製造および販売
- ・コールタールを原料とする炭素材料（ピッチコークス、ピッチ、カーボンブラック原料油等）の製造および販売
- ・無水フタル酸の製造および販売

■SGL Carbon GmbH

世界トップクラスの電極メーカーであり、独SIGRI社と米Great Lakes社との合併以降も欧米電極メーカー・特特殊炭素製品メーカーを買収し、中国にも電極子会社を設立するなど世界規模で事業を展開している。

設立：1992年（独SIGRI社と米Great Lakes社とが合併）

資本金：281百万ユーロ

本社：ドイツ連邦共和国 Wiesbaden

売上高：1,068百万ユーロ（2005年連結）

事内容業：下記製品の製造・販売

- ・人造黒鉛電極
- ・特特殊炭素製品
- ・アルミニウム精錬用カソード
- ・カーボンファイバー
- ・化学プラント用耐食製品

※本件に関するお問い合わせ先
株式会社シーケム管理部
電話：03-5207-7635